第1回 紀の川流域治水協議会

会議方法 書面開催

資料配布 令和2年9月10日

意見集約 令和2年9月11日

参加者

(協議会構成員)

和歌山県県土整備部長、奈良県県土マネジメント部長、和歌山市長、海南市長、紀の川市長、岩出市長、紀美野町長、かつらぎ町長、九度山町長、高野町長、橋本市長、五條市長、東吉野村長、川上村長、吉野町長、黒滝村長、大淀町長、下市町長、紀の川ダム統合管理事務所長、和歌山河川国道事務所長

開催結果報告

- ① 設立趣旨及び規約を確認した。
- ② 流域治水プロジェクトを策定していくことを確認した。
- ③ その他主な意見等

(設立趣旨について)

現在、和歌山市、岩出市、紀の川市の3市にまたがり農林水産省が「国営和歌山平 野総合農地防災事業」として流域内で湛水防除事業を実施している。

設立趣旨を踏まえ、構成員に農林水産省部局も含めることも検討されたい。

(今後のスケジュール (案))

浸水被害実績なども踏まえ、今後重点的に整備を進めていく対策案について、目標 年次を定めて検討していくべきではないか。